

休眠預金助成事業 実行団体 申請事業一覧

No.	団体名	地域	事業名	申請事業概要
1	宮城県障がい者カヌー協会	宮城県加美町	カヌーを通じての共生社会、インクルーシブの実現を目指す事業	現在障がい者の社会参加は年齢、性別、障がい全てにおいて断片的であり、共生社会と言われてはいても、いまだ障がい当事者が能動的ではなく受動的な状態なままである。本事業はカヌーを通じて受動的な体験から、趣味や競技として能動的な体験活動へ橋渡しするのが目的である。そして、運営は健常者のみではなく、当事者も参加することによって本来の共生社会の実現を目指す。
2	龍ヶ崎市B&GUSC海洋クラブ	茨城県龍ヶ崎市	障害児やひとり親家庭のための運動支援	USC海洋クラブでは、運動・スポーツを通して、発達障害のある青年の余暇を支援し、運動・スポーツスキルの獲得だけでなく、地域とつながることを最終目的としています。”余暇は「させる」ものではなく「する」もの”を理念に、参加者が少しでも主体的に取り組めるアプローチを行います
3	認定NPO法人 オーシャンファミリー海洋自然体験センター	神奈川県葉山町	みんなの海project ~地域のすべての子に海辺での楽しい体験を~	当団体が活動する地域において、障害を抱える子、ひとり親家庭の子、児童養護施設の子など何らかの制約により海辺の自然体験が限られている子に機会を設ける。また、保育園、幼稚園、学校という教育機関と連携して海辺の自然体験を行うことで、発達障害のグレーゾーンにいる子や家庭の価値観で海に行く機会がないなど見えない制約がある子、また通級指導教室に通う子など該当するグループで募集しても積極的応募が少ないと予想される子にも参加する機会を届けたい。
4	認定NPO法人 Ocean' s Love	神奈川県茅ヶ崎市(海)	障害児等の体験格差解消事業	障がいのある子どもたちのQOL向上を、スポーツと自然のなかでの活動によってサポートする団体です。子どもたちがソーシャルスキルを獲得できるようにスクールのプログラムを年々進化させていきます。知的障がい児・発達障がい児(小1~高3)を対象に、全国でサーフィンスクールを2005年から開催。神奈川県茅ヶ崎市から活動をはじめ、より多くの子どもたちに体験してもらうため、またより多くの地域の方々に障がいに対する理解を深めてもらうため、開催地域を拡大します。
5	NPO法人 チャレンジスポーツクラブ	神奈川県鎌倉市	マリンスポーツチャレンジ	子供たちに海遊び(ウインドサーフィン、SUP、ボディボードなど)を鎌倉市材木座海岸で実施してもらう。
6	一般財団法人 穴水町文化・スポーツ振興事業団	石川県穴水町	マリンスポーツによる体験格差解消事業	カヤック、サップ、バナナボートを使用した体験格差解消事業を、石川県内全域で養護施設入所児童、ひとり親・児童に対して行います。又、障害者の皆様のQOL向上を目指し、カヌー体験プログラムを実施し、社会的孤独や差別の解消にむけた事業を行います。若手スタッフを採用することにより、若者の地域定住に寄与します。
7	公益財団法人 身体教育医学研究所	長野県東御市	障害児等の体験格差解消事業	東御市、また周辺地域の障がい児や児童養護施設の子ども、一人親家庭の子ども等を対象に自然体験活動を実施。健常児との交流も実施し子ども自身が育ちやすい地域や仕組みを整えていく。市内の溜め池を主な拠点とし、地域の川や里山も活用して事業を実施する。その他、市内のプールを活用市内の溜め池を主な拠点とし、地域の川や里山も活用して事業を実施する。その他、市内のプールを活用した安全講習も並行して実施し、安全な運営を目指す。
8	有限会社 SHIPMAN	静岡県浜松市	障害を持つ子供たちへの海洋活動体験の普及	文部科学省学習指導要領にある自然体験活動の運営現場として、身体障害を持つ子供たちに対するハード・ソフト両面で諸外国に比べて遅れている状況を改善していくことを事業目的とします。海洋体験活動に対するバリアフリー化に向け具体的な策を構築していきます。
9	一般社団法人 スピリット・オブ・セイラーズ	愛知県美浜町	一人親家庭等の体験格差解消事業	一人親家庭、児童養護施設の子どもたちを対象に、知多半島河和港 Seagull yacht clubにて、カッターボートでの海洋体験や、河和港の砂浜でビーチクリーン・拾ったゴミで海ごみアートを作成などを行います。
10	NPO法人 海の達人	三重県津市	障がい児等の体験格差解消事業	障がい児や児童養護施設の子供などを対象に、海洋性レクリエーションを主とした自然体験活動を通じ、子どもたちの心身の成長を促し、社会性や自立心を育むとともに、他の子ども達との交流や活動団体間の連携等を通じて、子ども達の支援の環境づくりとインクルーシブ社会のモデル地域となることを目指す。
11	NPO法人 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト	兵庫県神戸市	諦めていたことに挑戦し実現できる社会をつくる	団体の理念は「みんなの『できない』を『できた!』に変える」と「みんなで作るユニバーサルビーチ」。 主に須磨ビーチでの海水浴を中心に、障がい者やお年寄りなど、みんながアウトドア系アクティビティを楽しんでもらえるUDの場や機会にしようというプロジェクト。
12	B&G伊丹海洋クラブ	兵庫県伊丹市	伊丹フレンドシップ・チャレンジサークル	日々の生活活動、スポーツ、社会生活に支援を要する少年少女から成人の方にレベルに応じた、日常生活で体験できない5感を刺激するプログラムを行う。各種器材を用いた安心、安全な水辺体験を通じて、社会生活体験の活動サークルの参加を目標として進める。
13	株式会社 F E E L	山口県内3カ所	障害児等の体験格差解消事業	発達障害や四肢障害、母子家庭や貧困家庭、不登校や養護施設で暮らす子どもたちなどが、さまざまな理由で自然体験ができず体験格差が生じています。自然体験活動は、子どもたちが成長するうえで必要な、社会性や受容力、リーダーシップや自己肯定感などの人間力が高まるとされており、水辺の体験活動を定期的かつ複数年体験してもらいながら、体験不足の子どもたちの体験格差を解消させる事業。
14	NPO法人 コバルトブルー下関ライフセービングクラブ	山口県下関市(海)	プロジェクト豊夢(ホウム)	本事業は、とりわけ経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもや日常生活や成長に困難を抱える子どもたちを対象に、社会的課題の解決を担うことを希望している多くのボランティアサークルの学生たちを巻き込み若者の能力の向上を促しつつ、子どもたちの健全育成に尽力していこうというプロジェクトです。
15	NPO法人 あそびとまなび研究所	福岡県北九州市	もじうみ里海探検隊 障害児等の体験格差解消事業	北九州市の全ての児童が海辺や水辺での体験活動に参加する機会を作ります。養護施設やひとり親家庭、ハンディキャップのある子供達の体験格差の解消を目指し、安全に通年の海辺や水辺の体験活動を行えるような仕組みを作り上げます。豊かな里海と里山での通年の体験を通じ、子供達同士がともに育ち、同時に活動を運営する指導者やスタッフを養成するとともに、地域の理解者がふえていき、子供達もやがて活動の担い手や応援者として、活動自体を支えていくことが期待されます。
16	有限会社 ヴァスカ	福岡県朝倉市	水辺の活動(障害者バージョン)	障がい者対象の水泳、カヌー、ヨット教室や、ひとり親家庭・児童施設入居者対象の自然体験活動などの事業を展開することで、地域に向けた貢献を目指す。

17	長洲町B & G海洋センター	熊本県長洲町	マリンリゾートINながす	現在は、カヌーがメインの海洋事業ですが、アイテムを増加することにより海洋事業全体に幅を持たせ参加者層の多様化を図ることができる。小学校の学年レクリエーションや支援学級、養護施設へ参加依頼することで、学校の先生や家族とも一緒に参加し、一つのコミュニティを形成していくことができる。また、全ての支援事業として実施することにより、全ての希望者が参加できるようになる。
18	一般社団法人 日本デフビーチバレーボール協会	大分県大分市	水辺の休眠預金を活用した体験格差 解消事業	多目的スポーツによる障がい児童の水辺体験促進
19	B & Gアマニコ海洋クラブ	鹿児島県奄美市	一人親の子や不登校の子ども対象に した海洋スクール	不登校の子どもや一人親の子を対象にした海洋クラブを新設し定期的に活動をする事で社会とのコミニティーを広げ高い志を持つ若者へ成長します。体験格差をなくすために養護学校など障害を持つ子どもと親にも参加してもらえる体験会を企画します。
20	NPO法人 ヨロンSC	鹿児島県与論町	障害児等の体験格差解消事業	障がい児や児童養護施設の子供などを対象に、海洋性レクリエーションを主とした自然体験活動を通じ、子どもたちの心身の成長を促し、社会性や自立心を育むとともに、他の子ども達との交流や活動団体間の連携等を通じて、子ども達の支援の環境づくりとインクルーシブ社会のモデル地域となることを目指す。